

好学尚武

市立浦和高等学校野球部通信

発行者 鈴木 諭

発行日 R 7 . 9 . 1 6

発行ナンバー 1 2 1 5 号

試合結果

9月14日（日）対飯能高校

第1試合 3対7 敗退

第2試合 5対1 勝利

9月15日（月）対滑川総合高校

第1試合 2対9 敗退

第2試合 0対2 敗退

今季通算成績 16勝 17敗 1分

MVP

私の職場に（少数ですが私と同じ）阪神ファンの先生方がいらっしゃいます。その方と今シーズンのMVPっていうと誰になるか・・・というような話になりました。どうしても攻撃面に目が行きがちですが、私は石井投手ではないか、と答えました。「点をとられない投手」、最強だと思いませんか？野球の監督という立場を経験すればイヤというほど分かりますが、これは最強のアイテム（いくら出しても欲しい・・・）だと思います。

また、少々独特な見方かも知れませんが、坂本・梅野（特に坂本捕手）両捕手もMVP級の活躍だったと思います。阪神の試合を観ていると、他球団のバッテリーに比べて、明らかに投手が捕手のサインに首を振るケースが少ないのです（投手が捕手のことを信頼している証）。また、あまり具体的に書くとも怒られそうですが、坂本捕手と梅野捕手の配球がまったく違うのです。それを藤川監督が併用という起用法で上手くコントロールしている感じがします。

野手では誰？となると、1人挙げるのは難しいです。ただ、上位打線の選手が年間を通じて大きな故障なくレギュラーとして出場し続ける・・・監督にとってこれは本当にありがたいことなのではないでしょうか、下位打線は様々な選手を起用してレギュラー争いをさせる、これ理想的ですよね。ただ1人挙げるとすれば、中野選手ではないでしょうか・・・彼の守備力が相手の攻撃を食い止めるシーンがとても目立ちました。

以上、簡単ですが、愛する阪神タイガースの優勝報告（MVP予想）を終わります。

パ・リーグ撃破は（どこが相手でも）大変かと思いますが、日本一を目指して欲しいと思います。

マネ、いいぞ！

県大会出場をかけた栄東高校との試合は、両校共にスタンド応援に回る選手がいないという戦いになりました（両校共に部員数の関係で）。せっかくスタンドのある球場でゲームをするのに寂しい・・・と試合開始時に思っていたところ、市高女子マネージャーによる、どでかい声の校歌がスタンド中に・・・その後も試合終了まで立派に応援を成り立たせてくれました。

なかなかできないことだと思いますか？

例えば私が1人、メンバー外になってスタンドにいることとなった時、1人でチームの応援をすることが出来るか・・・正直分かりません。

でも・・・この日のような経験を通じて、人間というのは（社会に出て通用する）「度胸」を身につけていくものなのではないでしょうか・・・

この日は、試合に出場していた選手もしっかりと戦っていましたし、女子マネージャーもスタンドで堂々と声援を送ってくれました。

実りの秋、収穫の多い1日になりました。

ありがとうございました。